

《一水空》と『水からの伝言』のジョイントイベント

「日本に生まれて良かった」と毎年思う桜の満開の時期も終わり、急に暖かくなってきました。

春は色々な花が咲き、草木も芽吹き、小鳥は早朝よりさえずりはじめ、まるで新しい命を喜び、お祝いでもしているかのようにですね。

寒い冬が終わると、こうやって必ず春が来るということは、2020年からずっと続いている「冬」の厳しさもそのうち終わり、春が来ることでしょう。私たちは自然からこの「冬」の間に様々な事を学び、気づき、そして考える機会をいただきました。今こそ人類の進化を向上させるチャンスですね。

Womb to Thrive
(繁栄のための子宮)

フランスのジュリー・ジェラントさんという方はBirthing the New Humanity (新しい人類を生み出す) というNPO法人を立ち上げ、受胎前から3歳までが人格形成にとって最も重要な時期であり、それが個人、家族、社会、人類に与える生涯の影響について認識を深めることや、母なる自然が本来持っている知性、愛、バランスを尊重し、生

きた繋がりを大切にすることにより「新しいパラダイム」を世界中の皆で作っていかうとしています。

昨年、ジュリーさんが編集するアンソロジー「Womb to Thrive」(繁栄のための子宮)に寄稿して欲しいという依頼をいただき、今年1月に羊水の情報記憶について寄稿させていただきました。江本会長は2007年ごろだったと思いますが、韓国の産婦人科の先生のご協力をいただき、羊水に様々な文字や写真などを見せて結晶写真を撮っており、今回私はその中からいくつかの結晶を紹介し、母親の感情や環境がいかにお腹の赤ちゃんに影響するかについて書きました。羊水は水そのものですが、会員の皆様はすでにご存じなので、ここであまり多くを語る必要はないのですが、世界にはこのことを知らない人がまだ多くいます。

受胎の時からお腹の赤ちゃんには意識があり、ママの感情や環境は波動として羊水を通して赤ちゃんがすべて感じ取っていること、そしてこの時期が赤ちゃんの潜在意識に深く刻まれることを知って欲しいと思っています。一人ひとりの赤

ちゃんがより良い環境でママのお腹の中で幸せに9ヶ月過ごし、誕生後も愛情をたっぷり受けて育つと、世の中は優しい子どもたちが多くなり、より良い社会になること間違いなしです！胎内記憶で有名な池川先生もこの本に寄稿なさっていて、他に海外の様々な分野の専門家が24名ほど執筆した本です。このような本が世界に出ることには大きな意味があり、地球環境を改善するためには赤ちゃんの平和と幸せ、そのためにはママさんパパさんたちにまずは知ってもらうことが大切です。日本語版にはまだなっていますが、英語版は4月14日に刊行になりました。日本語版が出来あがりましたら、ご紹介させていただきます。

「一水空」という動く
マインドフルネスを通して
愛感謝を体験

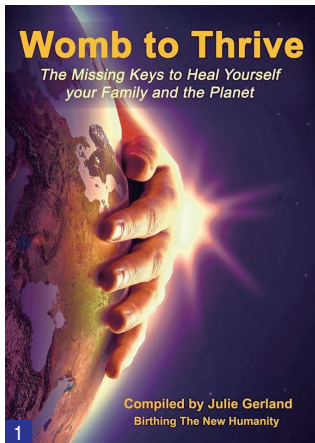
《一水空》の創始者である林陽さんはアメリカのユタ州在住ですが、2017年の夏に上京されたとき、東京で《一水空》と『水からの伝言』のジョイントイベントを行い、その後2018年に私がユタ州に行っ

たときにも行いました。《一水空》とはかつて中国の王族が行っていた呼吸法を元に「八卦掌」という宮廷武術の要素を取り入れた健康メソッドです。太極拳のようにゆっくりと、そしてヨガのように伸びやかに、更に気功と武術の要素も取り入れ、優雅に舞う「善ダンス」のような呼吸体操で、「動くマインドフルネス」とも呼ばれています。

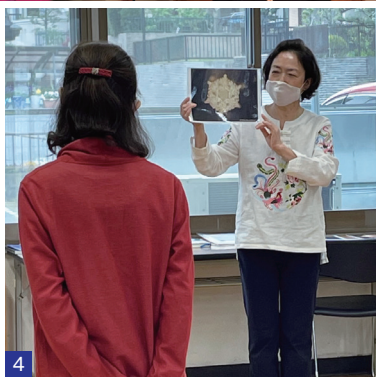
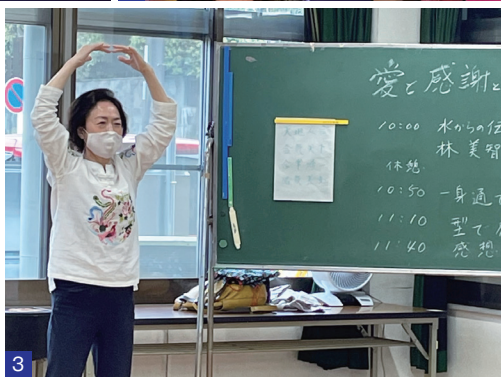
東京の八王子に住んでいらっしゃる塚本洋子さんという私の大学生時代からの友人が、3月に林陽さんと3人でZoomでお話する機会を準備してくださいました。林先生は《一水空》を通して世界に愛、感謝、敬意などを広めていきます。塚本さんは林先生のお弟子さんで20年も八王子で《一水空》の教室をしています。お二人は、《一水空》と『水からの伝言』には共通することが多いので、《一水空》の動きで「愛感謝」を体験してもらうと、自分の身体がどのように変化するか分かり、身体で『水からの伝言』を感じてもらおうことが出来るのではないかと提案してくださいました。私は、ジョイントイベントで《一水空》を体験したことはあ



ありがたいことに、2021年の後半から保育園、小学校などの先生方から子ども版『水からのでんごん』をお求め頂くことが多くなってきました。教育機関には50冊まで無料で差し上げています。江本勝が、「世界中の6億5千万人の子どもたちに子供版を無料で配布しよう」と宣言し、エモトピースプロジェクトが開始しました。2022年も多くの教育機関に子供版の無料提供が出来ますように頑張ります。より多くの絵本を印刷出来ますよう、皆様からのご寄付を賜りますととても助かります。何卒ご協力の程、どうぞよろしくお願いたします。



1. アンソロジー『Womb to Thrive』の表紙。2. アンソロジーの著者たちのZoomインタビュー。3. 「愛と感謝」と『一水空』。4. 塚本先生が「愛感謝」の結晶を見せ、愛感謝をイメージしながら行いました。5. 『一水空』の塚本先生と。



りました。私自身が愛感謝を意識した動きまで出来ていなかった。4月14日に塚本洋子さんのお教室（京王線 めじろ台駅側の「めじろ台会館」）で体験してきました！まずは水と波動について40分ほどお話をさせていただきました。その後塚本先生と生徒さんたちと一緒にゆっくり、深い呼吸と共に自分、地球と宇宙に愛を取り入れ、送る動きを行いました。



いつも時間に追われ、忙しい現代人だからこそ、このようにゆったりとした「動くマインドフルネス」は精神と肉体両方の健康のためにとても大切であり、有効だと思えました。塚本先生は調布市でも教えていらっしゃるのです。体験してみたい方はエモト・ピース・プロジェクトの林までご連絡ください。塚本先生をご紹介します。メール: epp@EmotoProject.com 電話: 03-3863-1120 林宛

大地の愛を両手で引き上げ、天の愛も両手でゆっくりと受け取り、自分の中に感謝をもって取り入れます。そして愛と感謝を世界に広めていきます。大地と天からいただいた愛を、感謝と共に西の世界、東の世界にゆっくりと広げていきます。もう一度両手を天にあげ、世界を愛に満たし、その愛を地球の裏側までゆっくりと送るとしてもゆっくりとした伸びやかな美しい動きです。久しぶりに自分の呼吸と身体に向き合うことができ、本当に気持ち良かったです。

